

《保護者等向け》放課後等デイサービス評価 平成 30 年度集計報告

立川らびっとくらぶ

管理者 石塚 岳延

・ **実施方法**

無記名アンケート用紙と返信用封筒（切手貼付）を全世帯（22 世帯）に配布いたしました。郵送により回収しましたが、一部手渡しでいただいた方もおります。

・ **実施期間**

平成 31 年 1 月中旬から下旬

・ **回答率**

22 世帯の内、19 世帯からご回答いただきました。（回収率 86%）

## ・項目別の考察およびらびっとくらぶからのコメント

### (環境・体制整備)

#### 1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。(はい 16、どちらともいえない 3)

(ご意見) ・人数に対して狭く感じたことがあるが、うまく空間を使っていた。

当然、放課後等デイサービス事業に規定される「1人当たり 4.0 m<sup>2</sup>」の基準は満たしておりますが、10人の子どもたちが、それぞれのコーナーでダイナミックな遊びを展開しているときなど、手狭であると感じることがあります。各コーナーを意識的に分けて、遊びが混在しないように工夫をしています。

#### 2. 職員の配置数や専門性は適切であるか。(はい 19)

東京都の規定である配置数は満たした上で、加算対象である児童指導員 3、保育士 1、指導員 3 (児童発達支援管理責任者は含みません) の配置をしています。専門性につきましては、児童発達管理責任者が、児童のみならず障害全般の経験があり、保育士は保育現場と家庭支援、さらに小児科勤務の経験があります。児童指導員はこの責任者の下で 3 年以上の実務経験を持っています。外部研修を始め、スタッフ研修も頻繁におこない、スタッフの質の向上に努めています。

#### 3. 事務所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。(はい 18、わからない 1)

(ご意見) ・身体的なハンディキャップのある児童が安心して通える場所です。

開所準備の段階で、車いすユーザーや肢体不自由児を受け入れる想定をしていたので、玄関やフロア、トイレはバリアフリー化されています。ただ現時点で必要とする児童がいないため、通路などに手すりは設置していません。手洗い場に関しても、車いすユーザーが自分で利用できる構造になっていないため、手洗いボウルやお手拭などで対応しております。また送迎車両に関しても、リフト付き福祉車両ではないので、必要な移乗はスタッフの二人体制などで対応しております。

### (適切な支援の提供)

#### 4. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか。(はい 19)

日々の活動の中で、子どもの様子から知った「困り」や「成長」を保護者との面談で話し合わせていただき、家庭での様子や日頃の行動などお聞きした上で、個別支援計画を作成しております。

#### 5. 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。(はい 18、わからない 1)

(ご意見) ・どんなプログラムがあるか知りたいです。  
・晴れている日は公園遊びをして下さっているのが、とてもいいです。

時間で分けたプログラムではなく、日課の中での多様な活動と捉えていますので、季節に合わせた外遊びや小集団でのゲーム、個別の遊びを発達に合わせて個々に提供しています。いわゆる音楽療法やリトミック、機能訓練など全体でおこなうプログラムは行なっておりません。

**6. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。(はい4、どちらともいえない3、わからない12)**

- (ご意見)
- ・機会がなくても、デイで楽しめていればいいと思います。
  - ・普段の活動の中だと難しいように思われます。

計画的におこなう交流の場というものはありません。隣の公園で近隣の子どもたちと自然と一緒に遊ぶ機会は多いです。

(保護者への説明等)

**7. 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。(はい18、どちらともいえない1)**

利用契約時のときに、らびっとくらぶ全体の支援のテーマ、個別支援の考え方、法人の概要、利用者負担と算定基準については、口頭とパンフレット・重要事項説明書でご説明しております。ただ制度自体がわかりにくいものであるのと、実際の支援の方法が多様なものなので、まだまだ説明が不十分なところはあると思っております。今後はさらに丁寧な説明を心がけてまいります。

**8. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。(はい19)**

利用後すぐに連絡帳で活動の様子はお伝えしております。学校からの申し送り事項や下校時の様子などもその日のうちにお伝えし、保護者からも朝の様子や前日までの様子を連絡帳に記入していただいております。家庭によっては、事前に承諾を得て学校の連絡帳も確認させていただいております。電話やメールでも、日々変わる子どもの様子を伝え合えるよう心がけております。

**9. 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行なわれているか。(はい19)**

原則として、誕生月とその半年後(=6ヶ月に1回)のペースで面談(モニタリング)の時間をいただけるようお願いしております。課題の変化に合わせて、6ヶ月に1回と限らずおこなうこともあります。

**10. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。(はい5、どちらともいえない5、いいえ3、わからない6)**

- (ご意見)
- ・年1回イベントは兄弟も楽しみにしていて、他の保護者と話すいい機会になっています。
  - ・〇周年記念に参加した事がないので、今年の初参加を楽しみにしています。
  - ・保護者会、是非定期的に開催して欲しいです。

現在のところ、らびっとくらぶ父母の会はございません。保護者会も現在のところ開催はしておりません。年に1回の開所〇周年記念イベントでは、参加された保護者同士の交流が見られます。同じ学校の保護者、同じ特性を持つ子どもの保護者などの希望に応じて、可能な範囲で連携を支援しています。今後は保護者会の開催も検討したいと思います。父母の会につきましても今後設置の予定がありましたら、活動の支援をさせていただきたいと思っております。

**1 1. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ、適切に対応しているか。(はい16、わからない3)**

苦情・不明な点は受け付けたスタッフからすぐに責任者に報告を入れてもらい、迅速に対応するよう心がけています。また対応に関しては必ず責任者がおこない、原因や状況の説明をさせてもらっています。

**1 2. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。(はい19)**

子どもの特性、家庭環境、保護者の就労状況などの環境を考え、文書やメール・口頭などそれぞれに応じた配慮をしています。必要に応じて三者面談をおこない、相互理解を深める努力をしています。

**1 3. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。(はい19)**

- (ご意見)
- ・毎月のおたよりで、どんな活動や遊びをしているか、どんな子がいるのか、わかりやすく毎回楽しみ。
  - ・らびっとくらぶ通信、子供と一緒に見えています。

立川らびっとくらぶのホームページを随時更新し、自己評価の結果なども含めて情報発信できるようにしてあります。毎月発行している「らびっとくらぶ通信」は子どもにわかりやすい内容にして、日々の活動を紹介しています。防災マニュアルや被災時の連絡体制などは、包括的に発信していない部分がありますので、今後は発信の方法と時期を整理していきたいと思っております。

**1 4. 個人情報に十分注意しているか。(はい17、わからない2)**

利用児童の個人ファイル・名簿等は鍵付きキャビネットに保管しております。支援者会議やカンファレンス会議を除いて、持ち出しは禁止としています。また送迎用を使用している児童名簿は年度ごとに各スタッフから回収し廃棄して、新年度のものとし差し替えております。スタッフにはミーティング内で、いろいろな場面における個人情報の取り扱い方法を注意喚起・説明しております。

(非常時等の対応)

**1 5. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。(はい16、わからない3)**

(ご意見) ・説明があったかもしれないが、覚えていない。

各マニュアルは保護者には周知徹底できていません。今年度は被災時の連絡体制とともに、わかりやすい形で周知させていただきます。感染症の発生についてはその都度文書で周知しております。

**16. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。(はい12、どちらともいえない1、わからない6)**

(ご意見) ・避難に時間がかかる子もいるので、訓練の回数は増やした方が良いと思う。  
・らびっとくらぶ通信で見ました。

避難訓練はおこなっておりますが、年1回しか実施できていない状況です。今後は回数を年2回に増やし、訓練内容も検討していきたいと思っております。

(満足度)

**17. 子どもは通所を楽しみにしているか。(はい19)**

(ご意見) ・大好きなお友達もいるようです。

環境、スタッフの質、活動内容を向上させ、これからも楽しんで通ってもらえるよう努力いたします。

**18. 事業所の支援に満足しているか。(はい19)**

放課後等デイサービスという枠組みにとらわれず、出来る支援はすべてやりたいと思っております。

お忙しい中をご回答ありがとうございました。